



60th
ANNIVERSARY

林原美術館
開館60周年
記念展



お殿様の あしな

池田家・藩主
所用の品々

令和7年

1.11(土) → 3.23(日)



林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

池田家で使われた「紋」付の甲冑、「花押」や「印」が押された藩主自筆の書画など歴代藩主所用の品々を一挙公開!

お殿様のしるし

池田家・藩主 所用の品々



泊蝶紋銀覆鞍・鎧
池田光政所用
江戸時代

田絹
池田恒元所用
江戸時代



昭和39年(1964)10月1日に「岡山美術館」として開館した林原美術館は、本年度で開館60周年を迎えます。そこで本年度はすべての展覧会を「開館60周年記念展」と題して、選りすぐりの作品をもとに、当館ならではの展覧会を開催いたします。

これまで林原美術館では、岡山藩主池田家に関する展覧会を数多く開催してきました。今回はお殿様の「しるし」をテーマに、歴代藩主所用の品々の中から、池田家で使われた「紋」付の甲冑や陣具・馬具・調度・装束及び、「花押」や「印」が押された藩主自筆の書画等を展覧いたします。

岡山藩は初代藩主池田光政が寛永9年(1632)に任じられてから明治を迎えた十代藩主池田章政まで、江戸時代を通して他家に変わることなく、池田家が治めてきました。当館に伝存する岡山藩主池田家伝来品の中、藩主の「紋」として、揚羽蝶が羽を閉じて泊った「泊蝶紋」、羽を広げた丸形の「輪蝶紋」が最も多く使われています。まさに池田家の家紋ですが、蝶の顔や触覚、羽の模様や足の描き方など多種多様です。他に旗指物には「釘抜紋」や「桔梗紋」なども使われ、さらに幕末の八代藩主池田慶政が作らせた火事装束「白羅紗地紋尽散火事頭巾鍔」には池田家に関する24種の紋が描かれています。これら多種の「紋」は戦場で用いただけでなく、池田家を構成する婚姻・養子・隠居などの生活変化を示す「しるし」となっています。

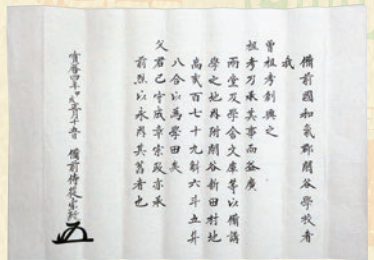
また藩主自筆の書画には様々な「印」が押されています。藩主たちは自らの印を何種類も作っていました。藩主の名前や号を彫ったものから、花や壺をあしらったもの、印材や大きさ、持ち手に様々な彫刻をほどこしたものなど、各藩主たちの「印」が数多く伝存しています。各藩主の創作活動を証明する「印」とともに歴代藩主の書画をご覧ください。

このようなお殿様が使用した様々な「しるし」から、江戸時代を通した初代～十代までの岡山藩主池田家の大名文化をご紹介します。同時に今回修復後初公開となる「紋」付の初代藩主池田光政公所用と伝わる甲冑も展覧いたします。

白羅紗地紋尽散火事頭巾鍔
池田慶政所用
江戸時代



大書「龜」池田治政筆
江戸時代



池田宗政判物
江戸時代



池田慶政印章
江戸時代

修復後初公開

鉄黒漆塗雲龍文草包茶糸威五枚胴具足
伝初代岡山藩主池田光政所用

各種イベント

講演会 「岡山藩主池田家伝来品のゆくえ」

元当館学芸課長で、現就実大学人文科学部教授の浅利尚民先生をお招きし、林原美術館コレクションの基幹である岡山藩主池田家旧蔵品が、明治時代以降どのように伝来してきたか、またその継承に奮闘した人々についてご講演いただきます。

日時 | 令和7年2月9日(日)
13時30分～15時
講師 | 浅利 尚民氏
(就実大学 人文科学部 教授)
場所 | 林原美術館内ロビー
定員 | 30名(Webにて要予約)
参加費 | 無料(入館料別途)

各イベント
Web予約は
こちらから



特別企画 「和菓子とお抹茶の日(その4)」

明治21年(1888)創業、130年の歴史をもつ老舗の和菓子屋「松涛園」(岡山県倉敷市玉島)にご協力いただき、展覧会にちなんだ特別な和菓子をお抹茶とともに提供いたします。

日時 | 令和7年3月15日(土) 10時～14時
場所 | 林原美術館内
定員 | 20名(Webにて要予約)
お茶菓子代 | 600円(入館料別途)

※企画展ごとに開催する予定です。その都度変わる創意あふれる甘味をご賞味ください。
※14時までにご連絡がなく、来館のない場合はキャンセル扱いとなります。

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日14時から学芸員によるギャラリートークを行います。
(予約不要・参加無料・入館料別途)

次回予告

企画展「さいじつより 一暮らしを彩る年中行事」 令和7年4月12日(土)～6月15日(日)

本展では、新年の書初めをした岡山藩主自筆の書をはじめ、花見や紅葉狩りのほか四季折々の風景や行事を描いた年中行事の絵巻など、暮らしを彩る様々な「ハレの日」をご紹介します。

林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15
TEL (086) 223-1733 FAX (086) 226-3089
https://www.hayashibara-museumofart.jp/



* 車椅子対応の設備あります。

林原美術館Web

【臨時休館について】「暴風警報」「特別警報」が発令されている場合は、臨時休館とさせていただきます。詳細はWebに掲載しておりますのでご覧ください。

交通

- JR岡山駅から徒歩25分
- 路面電車【東山行】
県庁前下車 徒歩7分
- 岡電バス【岡電高屋行】
県庁前下車 徒歩3分
- 宇野バス【瀬戸駅前・四御神行】
県庁前下車 徒歩3分
- 循環バスめぐりん【県庁医大線】
県庁前下車 徒歩3分



背景：池田継政印譜 江戸時代